

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	1221	(H.24)No.	1221
-----------	------	-----------	------

事務事業名	消防・救急等普及啓発事業(緊急雇用創出事業)		
担当部局名	担当室名	室長名	
消防本部	消防総務室	突山 均	

会計区分	事業コード	452401
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款	消防費	消防・救急等普及啓発事業(緊急雇用創出事業)
項	消防費	(小事業名)
目	常備消防費	消防・救急等普及啓発事業(緊急雇用創出事業)

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	2	安全で安心な地域づくり
	施策	2	消防・救急
	小施策	1	消防体制の充実・強化
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
防火防災意識の向上による出火率の低減や適切な救急処置の普及により、災害に強い安全安心のまちづくりを推進します。
事業内容
この事業により採用された臨時職員が、市民、地域、事業所等を対象に、訓練指導や応急手当講習会を行います。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)		H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	採用された臨時職員が訓練指導(51回)及び応急手当講習会(66回)に出向					

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費	1,770千円				
内訳(千円)					
国・県支出金	1,770				
地方債					
その他()					
一般財源	(0)	0	0	0	0
人工数					
職員	0.01人				
臨時職員等	0.96人				
概算人件費	(0千円) 77千円	0千円	0千円	0千円	0千円
+ 総事業費	(0千円) 1,847千円	0千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
採用された臨時職員が訓練指導(51回)及び応急手当講習会(66回)に出向し、防火防災意識の向上と応急手当の普及に貢献しました。今後も限られた職員の中で、訓練指導と応急手当講習会を充実させていく必要があります。	地域住民に対し、消防防災訓練や応急手当の必要性を広報し、今後も消防団員の補助を得ながら、訓練指導件数や応急手当講習受講者数の増加を図ります。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	採用された臨時職員が訓練指導(51回)及び応急手当講習会(66回)に出向し、防火防災意識の向上と応急手当の普及に貢献しました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画